



一ヶ岡小学校 (6年生・40名) よのなか教室 <建設業の仕事>

令和 3 年 9 月 13 日(月) 13:30 ~ 14:15

一ヶ岡小学校の 6 年生は、総合的な学習の時間に、6 年生の目標である「夢の実現に向けて」というテーマで、様々な職業を調べたり、それぞれの分野で活躍されている方のお話を聞いたりして学習しています。

1 学期は、興味のある職業について、小グループに分かれて調べ活動を行い、発表会を行いました。2 学期は、実際に様々な職業の方にお出でいただき、仕事の内容や苦労、やりがいなどについてのお話を聞き、学習に取り組んでいます。(よのなか教室)

9 月のよのなか教室では、コロナ感染防止対応で学級を二つに分け、建設業協会の方にお出でいただき、オンラインで実施しました。



【講 師 高見工務店
社長 高見 芳忠さん】



【子どもたちは、二つに分かれてお話を聞きました】



オンラインでの講話でしたが、学級にある大型のテレビと、子どもたち一人一人のパソコンを活用してのお話でしたので、よく理解できました。音声も画質もとてもよかったです。質疑の時間では、たくさんの質問が出て、子どもたちが、集中してお話を聞いていたことがよく分かりました。



～講師へのお礼の手紙より～

建設業というと、建物を建てるだけかと思っていましたが、地域の安全を守ることやインフラの整備など、様々なジャンルがあることが分かりました。また、海外でお仕事をしたり、ICT で建築を行う方もいると知っておどろきました。

私は、高見さんのお話を聞いて、どんな仕事でもコミュニケーション能力が大切だということと、建設業の方々は、家を建てるだけではなく、色々なことをしていることが分かりました。頂いた本で、たくさん調べたいです。

ぼくは、今まで公務員になるか建設業の人になるか迷っていました。今日のお話を聞いて、やっぱり建設業がやりたいと思いました。目指すからには、責任をもって取り組める人になりたいです。

～キャリア教育実践交流会～

11 月の実践交流会は、旭中学校の圖師秀典先生に、系統的に進められている当校でのキャリア教育についての実践を発表していただきます。総合的な学習の時間を活用した進路学習や探究学習などについて貴重なお話が聞かれると思います。

お誘いあわせの上、是非ご参加ください。

11 月 18 日(木) 19:00 ~ [延岡市社会教育センター会議室 3]

西階中学校(生徒会役員 2・3 年生 20 名) : <生徒会執行部のためのよのなか教室>

令和 3 年 8 月 4 日 (水) 9:30 ~ 11:30

西階中学校の生徒会執行部では、学校のリーダーとして今年度の重点的な目標である「あいさつ・返事延岡No.1」の実現に向けて日々取り組んでいます。

そこで、あいさつの意味や大切さ、より良いあいさつと返事とはどんなものなのかを考える機会として、よのなか教室を実施することになりました。

講師は、エンシティホテル延岡の佐野吾郎さんです。

今回は、挨拶の意義や大切さ等の内容を中心に講話をしていただきました。演習も交えての講話になりましたので、生徒は、集中して、楽しく学ぶことができました。一つのあいさつがとても大事なこと、語先後礼について、あいさつはしっかり続けることなど、今後のあいさつ運動を続ける上で、大変参考になるお話を聞くことができました。



【講話の様子】



【あいさつの演習】

～生徒の感想文から～

- ・ 私たちの目標である「あいさつ・返事延岡No.1」を実現できる内容がたくさんありました。よく先生が言われる「語先後礼を大切にしない」という理由がはっきりと分かりました。
- ・ あいさつをする場合、“自分から先に”、“笑顔で”、“姿勢よく” というキーワードをこれからも強く意識していこうと思います。

旭小学校(5 年生 72 名) : よのなか教室<SDG s についてのお話>

令和 3 年 9 月 9 日 (木) 9:25 ~ 11:30



【難波裕扶子さん】

旭小学校の5年生が、「SDG s」についてのお話を聞きました。講師は、シンク・オブ・アザーズ代表の難波裕扶子さんです。難波さんが、「SDG s」とは何か、10年後の未来がどうあればよいのかなどについて、たくさんの資料や映像を基に説明してくださいましたので、子どもたちもよく理解し、自分なりの考えをもったようです。後半は、グループワークで、17の開発目標について大切だと思う順番に並べる活動を通して、お互いの多様な考えに触れていました。

《子どもたちの感想文から》

・ 印象に残ったのは、私たちと同じくらいの子どもたちが学校に行けなくて、仕事場で働いているということです。これ以外にもたくさんの問題があるので、学校や家でも何かできることがないか考えたいです。

・ 服を 10 着買ったら、そのうちの 6 着が捨てられていることを聞いて、使う責任をもちたいと思いました。そして一人がすごくがんばることではなく、皆が着実に一步一步進んでいくことがとても大切だと思いました。



【グループワークの様子】

延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0824 宮崎県延岡市中央通 3-5-1 延岡商工会議所内

電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682 <http://nobeoka-career.jp/>

水永正憲 ☎ 080-4002-8167

✉ mizmas228@gmail.com

敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539

✉ sate815@ma.wainet.ne.jp

酒井康行 ☎ 090-2587-7837

✉ y351akre@ma.wainet.ne.jp